

第2回いるま生涯学習フェスティバル

平成8年(1996)

11月30日(土)・12月1日(日)

産業文化センター、児童センター

テーマ「学ぶ楽しさ、伝えるよろこび」

実行委員21名(市民)

参加団体・個人47



〔主な内容〕

○シンポジウム「生涯学習で自分づくり、まちづくり」

・コーディネーター 山本和人氏
(東京家政大学助教授)

・パネリスト
西沢しのぶ氏

(入間市民混声合唱段代表)

松永輝義氏(入間市生涯学習をすすめる市民の会会長)

木下 博氏(入間市長)

○生涯学習活動のステージ発表

大正琴・マジック・日本舞踊・新舞踊・カラオケ・アコーディオン・コーラス・社交ダンス・ミュージカル・朗読 他

○各種団体の展示発表

編み物・紙絵・写真・生け花・アレンジメントフラワー・茶道・子どもの美術・音楽療法・布芝居・組み木・超精密紙飛行機・伝承遊び・子ども文庫・おはなし・ミニSL・スクエアダンス・特産品紹介・インターネット・福祉・地域活動・パソコンによる生涯生活設計づくり 他

○いるま職人街

竹細工・和菓子作り

○一生懸名人

うどん・そば・寿司・茶まんじゅう・竹とんぼ・ヤジロベエ・まな板・模型飛行機・木彫り・紙芝居・こままわし

〔この回の特徴〕

現在も関係者の中で語り継がれる2日間をかけたフェスティバル。ポスターは以降恒例となる増岡達也さんデザイン、キャッチコピーのものに変わり、ぐっと市民の手作り感が出てきた。会場は児童センターを加え、子どもを対象にした催しが増加した。「いるま職人街」や「一生懸名人」など、個人の技能や活動を披露する場も設け、催しのネーミングにも工夫がみられる。

〔この年のトピックス〕

- ・アトランタオリンピック
- ・O-157の流行
- ・第一次生涯学習推進計画策定(市)
- ・総合クリーンセンター開始(市)